

## 令和4年度第1回羽島市地域福祉計画策定委員会 議事録要旨

- 1 日 時 令和5年2月3日(金)～令和5年2月10日(金)
- 2 場 所 書面開催
- 3 出席者(敬称略)

社会福祉法人岐阜羽島ボランティア協会 理事長	川合 宗次
社会福祉法人万灯会 施設長	平井 崇広
社会福祉法人はしま 主任施設ケアマネージャー	熊谷 ユミ
社会福祉法人伝心会 介護支援専門員・管理者	吉村 奈緒美
羽島市民生委員・児童委員協議会 会長	浅井 廣志
羽島市社会福祉協議会 常務理事	伊藤 克巳
社会福祉法人中島保育園会 園長	山本 千佳
羽島市自治委員会 理事	林 和郎
羽島保護区保護司会 保護司	鈴木 明美
公募委員	浅野 弓子
公募委員	中島 喜美子
- 4 議事次第
  - (1) 羽島市地域福祉計画策定委員会委員長及び副委員長の選任について
  - (2) 羽島市地域福祉計画について
  - (3) 地域福祉推進のための市民アンケート調査について

## 《議題1》

### 羽島市地域福祉計画策定委員会委員長及び副委員長の選任について

委員全員の同意をいただきましたので、「社会福祉法人岐阜羽島ボランティア協会 理事長 川合 宗次 氏」を委員長、「羽島市民生委員・児童委員協議会 会長 浅井 廣志 氏」を副委員長に選任しました。

## 《議題2》

### 羽島市地域福祉計画について

**【意見】**2頁:地域共生社会の実現に向けて、計画の実効性を高めるため、他市ではすでに行われている「羽島市地域福祉計画」と羽島市社会福祉協議会の策定する「羽島市地域福祉活動計画」を第3期計画から一本化すること。

**【回答】**今回の策定委員会は「羽島市地域福祉計画」の第3期計画を策定するという前提で委員の皆様が就任していただいております。「羽島市地域福祉計画」と「羽島市地域福祉活動計画」の一本化について実現性等検討が不十分であることから、第3期計画からの一本化については見送らせていただきます。しかしながら、羽島市と羽島市社会福祉協議会が地域福祉分野において相互協力体制を示すことは大変意義があるため、第4期計画では「羽島市地域福祉計画」と「羽島市地域福祉活動計画」の一本化について協議を進めて参ります。

**【意見】**弱者救済のため、住民参加を促進、具体的に自治体が住民の構成を把握し、つながりと協力体制を求める。

**【回答】**住民の構成を把握するための手段の1つとして、市民アンケート調査を実施するところがございます。住民参加の促進、つながりと協力体制につきましては、第3期計画の内容に盛り込む方向で検討してまいります。

**【意見】**高齢者、障がい者、児童への福祉サービスがきちんと連携してそれぞれの隙間で困る人が減るのであれば、とても親切で住み良いと思うので、市民として期待しています。

**【意見】**より多くの方が毎日安心して暮らせる世の中になることを願い、積極的に取り組んでいきたいと思っております。また今後策定していく計画案は、より市民の安心材料と成り得ます。期待しています。

《議題3》

地域福祉推進のための市民アンケート調査について

【意見】 15頁、問29：(追加)「自身がヤングケアラーだと認識できていない人への見守り・声かけ」全国調査においても、自身がヤングケアラーだと気づいていない割合が40%以上あるため。

【回答】 回答欄の項目の1つとして追加させていただきます。

【意見】 表紙、【ご回答にあたってのお願い】：丁寧語「ご」が多く、読みづらい。

【回答】 必要最小限と思われる程度に削除させていただきます。

【意見】 4頁、問7：②老後の生活や介護とあるが、現在の介護・看護も別項目に入れてはどうか。

【回答】 回答欄の項目の1つとして追加させていただきます。

【意見】 6頁、問9：福祉避難所がどこにあるか知っていますか。項目に入れてはどうか。

【回答】 今回の市民アンケート調査の対象者には、福祉避難所の対象とはならない方も多数含まれるため、原案のとおりとさせていただきます。

【意見】 6頁、問11：国が災害時に氏名など公表することを決めたが…と前段階に付け加えてはどうか。

【回答】 「防災分野における個人情報取扱いに関する指針(案)」について、現在、内閣府が意見募集を行っているところであり、正式な指針の公表前の段階となるため、原案のとおりとさせていただきます。

【意見】 6頁、問11：回答欄に、本人の了解があればあった方が良く等入れてはどうか。

【回答】 回答欄の項目の1つとして追加させていただきます。

【意見】 7頁、問12 2：～情報共有や援助体制と追加してはどうか。

【回答】 ご意見のとおり修正させていただきます。

**【意見】** 7頁、問12：避難物品の確保を項目に加えては。(助け合いの人的項目であれば不要)

**【回答】** 助け合いの人的項目のため、原案のとおりとさせていただきます。

**【意見】** 9頁、問16：項目の中に、地域の高齢化を入れてはどうか。

**【回答】** 回答欄の項目の1つとして追加させていただきます。

**【意見】** 12頁、問21 2：ここだけ2段になって読みづらい。

**【回答】** 1段になるよう修正させていただきます。

**【意見】** 14頁、問27：ご家族の中に→ご家族や同居されている人の中に…と加えてはどうか。

**【回答】** ご意見のとおり修正させていただきます。

**【意見】** アンケート調査の概要について、前回からの変更点も含め、内容等承知いたしました。アンケート調査は回答方法が分かりやすく、回答しやすいと感じました。

**【意見】** 当地域も少子高齢化が進んでいる地域なので、老人としてできることを探して、相互協力を求めていきたいと思っているが、できなくなれば施設利用も必要になるかと思う。ただ、その中で、できることや話しをするのを忘れないようにしたい。

**【意見】** 内容については特にありません。文字も大きめで、○をつける回答用紙も答えやすいと思いました。

ひとつ、なんとなく気になったのは、返信は任意のようなので、アンケートに回答できる人、本人が記入困難でも家族が代理でサポートしてもらえ人以外の意見や思いを聞く場もあると、隙間の少ない把握につながるのではないかと思います。

**【回答】** 調査対象者のご都合等もあるため、回答を強制することは困難であり、任意でのご協力をお願いするものとなります。策定委員会の委員に就任いただいた方の中には、アンケートへの回答が困難と思われる年齢や症状の方と接する機会の多い方がみえます。様々な立場の委員が参加する策定委員会において協議していただくことが、隙間の少ない把握につなが

るのではないかと考えます。

**【意見】**羽島市は福祉活動に関する情報が充実しており、活動が活発に行われていますが、本来参加してほしいと思う人を如何に活動の場へと導くことができるか、声掛け以前の問題、心の交流ができる人材育成等も必要かと思えます。

相談窓口の一本化や、そこにすら赴くことが出来ない人への配慮、本当に必要であろう人が埋もれていたり隠れてしまうことは残念です。

**【回答】**ご意見のとおり、本来参加してほしい方や本当に支援が必要な方の把握は長年の課題となっておりますので、第3期計画の策定を進めるにあたり参考とさせていただきます。